



TOMODACHI

MUFG

TOMODACHI MUFG Sustainable Entrepreneurship Program



プログラム期間
2025年5月ー9月



研修場所
シリコンバレー・
日本・オンライン



対象者
日本の高等学校
に在学する生徒



応募締切
2025年4月19日 (土)
午後5:00 (日本時間)



担当者: Sam Yee
プログラム・ディレクター
sam.yee@viaprograms.org



応募資格、応募方法、参加費等の詳細につきましては、プログラムのホームページからご確認ください。

viaprograms.org/TOMODACHI-MUFG

TOMODACHIイニシアチブとは、東日本大震災後の日本の復興支援から生まれ、教育、文化交流、リーダーシップといったプログラムを通して、日米の次世代のリーダーの育成を目指す米日カウンシルと在日米国大使館が主導する官民パートナーシップで、日本国政府の支援も受けています。日米関係の強化に深く関わり、互いの文化や国を理解し、より協調的で繁栄した世界への貢献と、そうした世界での成功に必要な、世界中で通用する技能と国際的な視点を備えた日米の若いリーダーである「TOMODACHI世代」の育成を目指しています。

Facilitated by VIA Programs



プログラム概要

本プログラムは、日本全国の高校生を対象に、約4ヶ月間に渡って下記のカリキュラムを通して日米関係の強化に携わり、国連により定められた持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs) に関連する課題の解決に積極的に取り組めるリーダーの育成を目指しています。

- **オンライン事前研修**：自分の強みや価値観を振り返り、探究思考を養い、SDGsとリーダーシップについて学ぶ。
- **アメリカ研修**：サンフランシスコのベイエリアにて、企業・NPO団体への訪問、現地リーダーとの交流、ワークショップ、そして振り返りセッションを通して日米関係への理解を深め、SDGsへの取り組み方について熟考する。
- **最終報告会**：個人的に挑戦したい具体的なSDGs、自身が描くより良い日米関係および世界のビジョン、そしてそのビジョンを目指すにあたってどう行動したいかを東京で発表する。

参加者は、本プログラムを通して、下記5点を成し遂げます。



自分の強みと
リーダーシップ
スタイルの把握



SDGsを通して日米に
おける社会問題に
ついての理解の向上



課題解決のための
マインドセットと
スキルの習得



様々な出会いを通して
グローバルなネット
ワークの構築



異文化の視点や価値観を理解し、円滑にコミュニケーションを取る力や積極性を体得